

中学校社会科 単元指導計画（公民的分野） 【例】

○単元名「生産と労働」（内容のまとめり B 私たちと経済（1）市場の働きと経済）

学習指導要領の目標や内容、「内容のまとめりごとの評価規準」の考え方等を踏まえ、「生産と労働」を単元とした計画の例である。以下のように、「市場の働きと経済」の学習の中間に本単元を位置付けている。

1(4時間) 私たちの消費生活と市場経済	2(5時間)生産と労働	3(6時間)市場経済の仕組みと金融の仕組み
【○知識】 【●思考・判断・表現】 【●主体的に学習に取り組む態度】	【○知識・●技能】 【●思考・判断・表現】	【○知識・○技能】 【○思考・判断・表現】 【○主体的に学習に取り組む態度】

※「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校社会 p25 から 42 参照

○単元の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<ul style="list-style-type: none"> 現代の生産の仕組みや労働、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の内容について理解できるようにする。 市場の働きと経済について、諸資料から課題解決に必要な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の生産や労働について、課題の解決を視野に主体的に追究し、関わろうとする態度を養う。

○単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 現代の生産の仕組みや労働、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の内容について理解している。 市場の働きと経済について、諸資料から課題解決に必要な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の労働や生産について、見通しをもって学習に取り組み、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。 現代の労働や生産について、課題の解決を視野に主体的に追究し、次の学習や生活に生かすことを見いだそうとしている。

○指導と評価の計画（全5時間）

次 程	ねらい	主な学習活動・内容	評価規準と評価方法
単 元 の 導 入 ①	現代の労働や生産における課題について、資料から読み取ったり、考えを交流したりする活動を通して、単元の課題を設定し、学習の見通しを立てることができるようにする。また、企業の役割や種類を理解することができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 現代の労働や生産における課題について、これまでの学習や経験を基に予想する。 労働時間や賃金等の資料から現代の労働や生産における課題を読み取り、疑問や考えを交流する中で単元の課題を設定し、学習の見通しを生徒とともにたてる。 教科書から企業の役割や種類について読み取り、理解する。 	<p>【●知識】企業の役割や種類について理解している。</p> <p>【●主体的に学習に取り組む態度】現代の労働や生産について問いを見だし、単元の課題に対する考えを記述している。また、単元の学習の見通しをもつことができている。</p> <p>ワークシート、学習計画表、発言</p> <p>C 単元の学習の見通し、学習計画表を毎時間確認させる。</p>
<p>よりよく働ける社会の実現に向けて、私たちはどのように行動すればよいのだろうか (ブラック企業問題はどのようにすれば解決するのだろうか)</p>			
第 一 次 ② ③	<p>企業の役割と責任について調べ、分業と交換、効率と公正に着目して整理し、理解できるようにする。</p> <hr/> <p>労働や働き方の現状、労働者の権利について調べ、効率と公正に着目して整理し、理解できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 書籍やインターネット（1人1台端末）を用いて企業の役割と責任について調べ、分業と交換、効率と公正に着目して、マトリクスに整理し、理解する。 書籍やインターネット（1人1台端末）を用いて労働や働き方の現状、労働者の権利について調べ、効率と公正に着目して、マトリクスに整理し理解する。 	<p>【●知識】企業の役割や責任について理解している。</p> <p>【●技能】企業の役割と責任について調べ、収集した情報を分業と交換、効率と公正に着目してマトリクスを用いて整理している。</p> <p>ワークシート</p> <p>C 資料や関連ホームページ等を提示する。整理する際に例を示す。</p> <hr/> <p>【●知識】労働や働き方の現状、労働者の権利について理解している。</p> <p>【●技能】労働や働き方の現状、労働者の権利について調べ、収集した情報を効率と公正に着目してマトリクスを用いて整理している。</p> <p>ワークシート</p> <p>C 資料や関連ホームページ等を提示する。整理する際に例を示す。</p>
第 二 次 ・ 単 元 の ま と め ④ ⑤	効率と公正、対立と合意に着目して、「よりよく働ける社会の実現に向けて、私たちはどのように行動すればよいのだろうか」について、多面的・多角的に考察し、表現することができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 整理した内容をもとに、効率と公正、対立と合意に着目して、単元の課題について個人で考察する。 班や学級で考えを交流し、単元の課題について多面的・多角的に考察する。 個人で単元のまとめ、振り返りを行う。 	<p>【○知識】企業の役割や責任、労働や働き方の現状、労働者の権利について理解している。</p> <p>【●思考・判断・表現】個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【●主体的に学習に取り組む態度】現代の労働や生産について、課題の解決を視野に主体的に追究し、次の学習や生活に生かすことを見いだしている。</p> <p>ワークシート、発言</p> <p>C これまでの学習を振り返る時間を設けたり、調べた内容のポイントや関連を示したりする。</p>

※評価については国立教育政策研究所発行の「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料中学校社会を参考に設定した。

○・・・観点別学習状況の評価や評定に用いる「記録に残す評価」

●・・・学習状況を見取り、生徒の成長を認め励ますとともに必要に応じて指導、支援を行う「学習改善につなげる評価」

C・・・生徒への支援